

新型コロナウイルス感染症対策に係る北広島市の取組概要

【ステップ4】 令和2年7月21日（第2回臨時会）議決

【補正予算額6億2,526万円】

プレミアム付商品券発行事業（市独自事業） 事業費：1億3,200万円
(経済部 商工業振興課)

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている地域経済の活性化を図るため、プレミアム付商品券を発行する北広島商工会の取組を支援します。

販売額：1冊1万円、券面額：1万3,000円

販売総額：4億円、券面総額：5億2,000万円(4万冊発行)

都市型観光回復事業（市独自事業） 事業費：3,250万円
(経済部 観光振興課)

新型コロナウイルス感染症の影響により利用者が激減している宿泊施設や温浴施設、ゴルフ場の需要を促すため、観光施設版のプレミアム付チケットを発行する北広島観光協会の取組を支援します。

販売額：1冊5,000円、券面額：1万円

販売総額：2,500万円、券面総額：5,000万円(5,000冊発行)

中小企業者等家賃支援事業（市独自事業） 事業費：4,002万円
(経済部 商工業振興課)

国の家賃支援給付金の対象外であって、かつ、売上減少率が20%以上50%未満の事業者に対し、家賃相当額の1/3の額を6か月分(上限20万円)支給します。

小規模事業者臨時支援金支給事業（市独自事業） 事業費：1,755万円
(経済部 商工業振興課)

休業協力支援金の対象外であって、かつ、売上減少率が20%未満の事業者に対し、5万円を支給します。

地域公共交通事業者感染症対策事業（市独自事業） 事業費：3,901万円
(企画財政部 企画課)

一般旅客自動車運送事業者(路線バス、観光バス、タクシー、福祉タクシー事業者等)が実施する感染症対策への支援として、法人事業者には登録車両台数により10万円～30万円、個人事業者には10万円を支給します。

また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止しながら、市民生活に欠かすことのできないバス路線の維持を図ることを目的として、市内完結路線(さんぼまち・東部線)を運行するバス事業者に対し、支援金を交付します(上限3,000万円)。

学校ICT環境整備事業（市独自事業）

事業費：3億2,253万円

(教育部 教育総務課)

臨時休業等の緊急時における学びの環境や3密(密閉・密集・密接)対策としての少人数指導の環境を整備するとともに、ICT活用による児童生徒の資質・能力向上に資する環境を構築し、GIGAスクール構想を推進します。

準要保護世帯昼食費支援事業（市独自事業）

事業費：1,231万円

(教育部 学校教育課)

就学援助対象の児童生徒等の保護者に対し、小中学校の臨時休業期間に係る給食費相当額を自宅での昼食費として支給します。

生活困窮者自立支援事業

事業費：337万円

(保健福祉部 福祉課)

中学生を対象とした学習支援事業において、非対面方式の学習環境を整備するため、タブレット端末を購入します。

また、ステップ1の住居確保給付金について、対象者の増加が見込まれることから予算を増額します。

社会教育施設等感染症対策事業（市独自事業）

事業費：338万円

(教育部 社会教育課、文化課)

社会教育施設等(総合体育館、市民プールほか)における感染症対策に係る物品等(空間除菌脱臭機ほか)の購入や網戸・換気扇の整備等を行います。

コミュニティ施設整備事業（市独自事業）

事業費：150万円

(市民環境部 市民課)

自治会町内会等の活動拠点である住民集会所の維持管理を行う団体に対し、今後のコミュニティ活動を支援するため、感染症拡大防止対策として、1団体あたり3万円の支援金を支給します。

新型コロナウイルス感染症感染予防対策事業（市独自事業）

事業費：99万円

(総務部 総務課)

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、市役所庁舎における各種会議等において使用する飛沫防止パネルを購入します。

子育て支援施設等感染症対策事業

事業費：2,010万円

(保健福祉部 健康推進課、子育て支援部 子ども家庭課ほか)

保育園、幼稚園などの子育て支援施設等における感染症対策に係る物品等(サーマルカメラ、空気清浄機、アクリル板、体温計、マスクほか)を購入(民間施設には補助金交付)します。